

Look East Project

本校が来年度以降取り組もうとしているプロジェクトについて、校長より先日の「新入生保護者説明会」において説明をさせていただきました。また、3月7日(木)には1、2年生の生徒に対して校長より説明をしました。

今回の学校だよりでは、その際に使用したプレゼンを紹介させていただきます。

東部の子

平成31年度の学校づくりをまたたく

Look East Project

夢や志の実現に向けて、自分の進む道を見定め、自ら道を切り拓いていく力を育むために、新しい中学校づくりにチャレンジします。



長野市立東部中学校

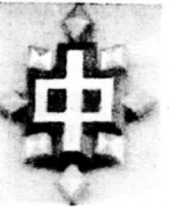
※ 長野県教育委員会「学力向上学校づくり」研究発表

《一人一人大切にすること》

Student First (主役は生徒の皆さん)

これから自分の道を切り拓いていくために必要となる力を、皆さん自身で付けていく

金銭面で、皆さんの成長をサポート!



《将来、必ず必要になる力》

- ① 自分のスケジュールを管理する
- ② 自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組む
- ③ 自分たちで日常生活をよりよいものにする
- ④ 地域の一員としての役割を果たす
- ⑤ 心配事や悩み事の相談相手をもつ

《将来、必ず必要になる力》

- ① 自分のスケジュールを管理する
- ② 自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組む

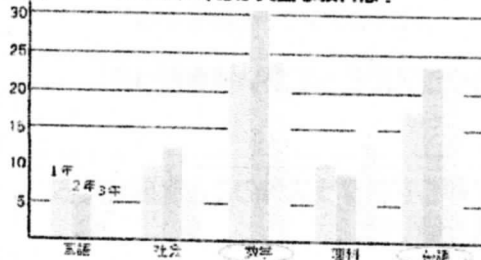


帰宅後や休日に、計画を立てて過ごしていますか。

家庭学習の中身は、今の自分に必要な内容になっていますか。

校内のアンケート結果から

ついていくのが大変な教科は?



《将来、必ず必要になる力》

- ① 自分たちで日常生活をよりよいものにする
- ② 地域の一員としての役割を果たす



学校生活をもっとよいものにするアイデアが浮かんでいますか。

地域のためにできることが、たくさんあることに気付いていますか。

家庭学習の基本は、授業の復習・予習

この習慣は、高校、大学で必要!

- ノートを埋めるだけの作業になっている「提出ノート」の見直しを行う。
 - 家庭学習の計画を立てる時間を、日課の中で確保する。
- ※計画の立て方や内容について相談にのりますよ!

積み重ねの見える化で、やる気をアップ

- 単元ごとに内容の理解度・定着状況を把握し、それに基づいて補充学習・発展学習を行う。
- 校内検定など、自分の伸びを確認できる機会を設ける。

頑張って授業に取り組む姿を、プラス評価

- 毎時間の授業の取組状況をポイント化して加点する。
- ※方たちの邪魔をしていたら、ポイントにならないよ!

《将来、必ず必要になる力》

⑤ 心配事や悩み事の相談相手をもつ



自分の相談にのってくれる友だちはいますか。

校内に自分が相談しやすい先生はいますか。

学級担任ローテーションを行ってみて (H30後期1学年) ねらい: 自分たちの力で学校生活を進めるための力をつける

校内のアンケート結果から

自分のクラスにとって良い機会だった。

・とてもそう思う 90% ・そう思わない 4%

先生に頼らずにクラス内のことを自分たちで考え行動した。

・とてもそう思う 69% ・そう思わない 3%

クラスの雰囲気は良くなった。

・とてもそう思う 77% ・そう思わない 3%

チーム支援で、一人一人の可能性を伸ばす

学年職員が、次の3つの係のどれかに所属し、それぞれの視点から皆さんの成長を支援する。



いじめ対策・人間関係づくり

授業改善・学力向上

学年生徒

日常生活充実・自治力向上

自分の未来を自分で切り拓いていく力がつく学校を、生徒自らの手で創り上げていく、そんな東部中生に注目！それが、

Look East Project !



生徒会活動が、学校の活力のみなもと

・学年生徒会で
・全校生徒会で
・希望者を募って

自分たちの生活をよりよいものにしたたり、仲間と楽しんだりする活動を充実する。

※先日の「ノーチャイムデー」のようなアイデアをどんどん出してみよう！

視野を地域にも広げ、地域を支え、明るくする東部中をめざす。

<取組例> 街角を花で飾ろう

お祭りに参加し、盛り上げよう

地域のトイレをきれいにしよう



「雪かき隊」結成

教育相談の機会と内容を充実

・内容に応じて
・相談したい先生に
・複数の先生に

困っていること、心配なこと、学習相談、進路相談、目標設定など、一人一人に応じた相談の機会を確保する。

3年間を見通した相談体制を整え、安心して学べる環境をつくる。

中学校生活への適応 目標設定・実践・振り返り 進路実現

学年担任制の導入

※H31は、1、2学年で実施

学年担任制を導入し、学級の枠を超えたチーム支援を行うことで、学級間の差を軽減したり、自分が相談しやすい教師を生徒が見つけたりできるようにする。

※生活が安定するまでは「学級担当」は固定

学級担任ローテーションを行ってみて (H30後期1学年)

ねらい: 自分たちの力で学校生活を進めるための力をつける

校内のアンケート結果から

自分のクラスにとって良い機会だった。

・とてもそう思う 90% ・そう思わない 4%

先生に頼らずにクラス内のことを自分たちで考え行動した。

・とてもそう思う 69% ・そう思わない 3%

クラスの雰囲気は良くなった。

・とてもそう思う 77% ・そう思わない 3%

ホームページをご覧くださいと新入生保護者会において使用した保護者用のプレゼンも掲載してありますのでご覧ください。

東部中学校ホームページ

<http://www.nagano-ngn.ed.jp/tobujh/>